

# きずな通心

平成23年10月  
第15号

発行：千倉地域づくり協議会『きずな』

TEL：0470-40-0540

企画編集：千倉担当地域づくり支援員

FAX：0470-40-1013

〒295-8601 南房総市千倉町瀬戸2294番地（南房総市千倉支所内）

メールアドレス：chikura@royal.ocn.ne.jp



千倉地域づくり協議会『きずな』は、現在4つの部会が活動しています。

それぞれの部会の最近の活動状況を紹介します。

## 各部会の動き！

### きずなの会

小学生の登校時にあいさつ運動を行うため、区長会や千倉地区校長会で説明を行いました。11月から第1・第3月曜日の月2回、小学校校門前などであいさつ運動を始めます。

また、「地域のきずな」をテーマとして、協議会会員を対象とした勉強会を開催することに決まりました。開催時期は、平成24年2月で準備を進めます。

### 豊山海（ほうさんかい）

○山グループ：たのくろ里山保存会から要請があり、おんだら山で行う植樹のための下草刈りに協力しました。

○海グループ：千倉海岸美化推進委員会に協力してビーチクリーン活動を行いました。また、南千倉区の津波を想定した自主防災訓練に協力しました。

○知り隊グループ：千倉町にある国、県、市の指定文化財について調べ、今後の活動方針について話し合いました。

### 千倉港・海の里づくりの会

○千倉漁港の土地利用計画について勉強会を行いました。

○漁港施設周辺の活用事例について、先進地視察研修を行います。視察先は、神奈川県三浦市を予定しています。

○行事カレンダー作成に伴う行事調査を各種団体に依頼しました。

### 高家学ほう会

10/15（土）17（月）18日（火）に高家神社で行われた庖丁式に協力しました。

古代米稲穂を活用して鶴亀などのわら細工作りの勉強会を行いました。

どぶろく特区申請に向けて、勉強会を行いました。



## 小学生の登校時に、あいさつ運動を始めます

—「きずな」—

— 町の皆さんも一緒にあいさつ運動をしませんか!! —

小学生登校時のあいさつ運動は、すでに地域のボランティアや保護者、学校の先生方が行っていますが、『きずな』でも、11月より毎月第1・第3月曜日に小学生の登校時にあいさつ運動を行います。

町の皆さんも、一緒にあいさつ運動に参加しませんか？参加できる方は、時間までに各小学校校門前にお集り下さい。

日時：11月7日（月）7時30分～50分

11月21日（月）7時30分～50分

場所：七浦小学校 忍戸小学校 朝夷小学校 健田小学校

おはようございます



## 千倉海岸のクリーン活動を行っています

—「きずな」—



30分程でこんなにゴミが集まりました

9月18日（日）に、千倉海岸美化推進委員会と合同で、南千倉海水浴場のビーチクリーン活動を行いました。夏の海水浴シーズンと台風12号が運んで来た大きなゴミが海岸にたくさん打ち寄せられていました。サーフィンに訪れていた人たちも多く参加してくれました。



### 11月の予定

#### 一緒に千倉海岸の美化活動をしませんか！

毎月第3日曜日に千倉海岸美化推進委員会が実施しているビーチクリーン活動を地域づくり協議会『きずな』も応援しています。

日時：11月20日（日）9時開始（30分程度）

場所：南千倉海岸 川尻橋東側駐車場に集合

※ゴミ袋は用意します。手袋や飲み物は各自でご用意下さい。



## 古代米の稲穂でわら細工作り勉強会を行いました - 高家学ぼう会 -



↑  
お手本の「亀」です

高家学ぼう会では、谷津地区活性化委員会代表山口常道さん他3名を講師に、谷津地区で栽培している古代米の稲穂を利用した「亀」作りの勉強会を行いました。

今後は「鶴」作りも習いたいと思っています。



## 朝夷小学校4年生が、庖丁式を見学しました - 高家学ぼう会 -



10月17日(月)に谷津区の高家神社で庖丁式が行われ、朝夷小学校4年生児童19名が見学を訪れ、千倉の歴史・文化を学びました。

子供達が、千倉の歴史や文化を学ぶことで郷土に対する愛着や誇りを持って欲しいと思います。

### 庖丁式の感想

○庖丁式で鯛をさばいているのを見て、よく手を使わないでさばいているなあと思いました。庖丁式がぼくたちの住んでいる所であって、じまんできるなあと思いました。(曾根崎空良さん)

○庖丁式を見に行きました。あまり見えませんでした。頭から切って身をしかく切っていました。本当に手でさわっていませんでした。すごかったです。(吉野安純さん)

○わたしが庖丁式で一番心にのこったことは、やっている人たちがみんな一つ一つ手を使わずに礼正しくして、特に手を全然使ってなくてすごかったです。わたしは、昔鳥を使っていたと聞いてびっくりしました。また見たいです。包丁とかが長かったです。(村井理桂さん)



## 植樹のための準備に協力しました - 「きずな」 -



10月29日に、JR東日本千葉支社が出資して百日紅(サルズベリ)100本、さざんか100本の植樹が川戸区のおんだら山で行われます。その準備として下草刈りを、たのくろ里山保存会の活動に千倉地域づくり協議会『きずな』が協力して行いました。

山いっぱい花が咲くのが楽しみです。

## 千倉漁港の土地利用計画について、勉強会を行いました - 千倉港・海の里づくりの会 -

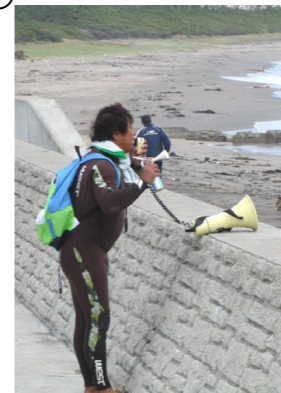


勉強会では、千倉港の土地利用計画を記載した地図や資料を基に説明を受けました。

千倉港・海の里づくりの会は、「漁港施設及び漁港周辺を活用して千倉港に活気を取り戻すには何ができるか」をテーマに活動をしていいますが、10月5日(水)に千葉県農林水産部南部漁港事務所 小高正美工務課長を講師に招き、現千倉漁港の土地利用計画について勉強会を行いました。

漁港施設用地は、漁港を適正に利用し、利用しやすくするため利用計画が定められています。設置できる施設は、荷捌所などの漁港施設に限られます。

## 津波警報発令を想定した自主防災訓練に協力しました - 豊山海(海グループ) -



千倉の各地区で防災訓練が実施されていますが、10月2日に南千倉区で自主防災訓練が行われました。かねてより津波警報が発令された場合の避難が、南千倉区民にとっても海水浴客やサーファーにとっても課題に上がっていました。

今回の南千倉区自主防災訓練に合わせ、豊山海・海グループのメンバーが、区の承諾を得て、南千倉海岸にサーフィンに訪れていた人たちに防災訓練への参加を呼びかけました。

訓練津波警報発令があると、拡声器とオレンジ色の旗で避難の呼びかけを行い、30名のサーファーやその家族が、海岸からウエットスーツのまま、避難場所の朝夷小学校に向かいました。南千倉区民の皆さんは、近所で声をかけ合いながら避難場所に向かい、288人が集まりました。

訓練に同行して、日頃から防災意識を高めておくことの大切さを改めて感じました。